学校だより

港南台第一小学校ＨＰ

２０２６年　９月３０日
横浜市立港南台第一小学校
１０月号



子どもたちの成長を願って

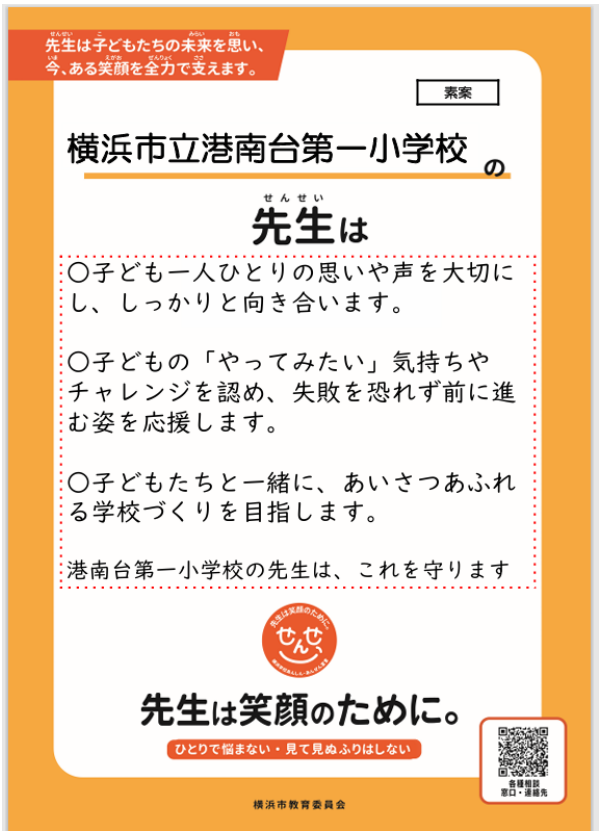
副校長　岡田 洋平



夏休み明けの８月下旬、本校の教職員全員で研修を行いました。その研修では、「港南台第一小学校に通う子どもたちを、どんな子どもたちに育てたいか。」について話し合いました。そして、学校教育目標「みがき　認め合う　輝く一小の子」を目指して、今、私たち教職員が、子どもたちのためにできることを考えました。本校の教職員からは以下のようなことが挙げられました。

１．人とのかかわり・思いやり：自分と他者を認め尊重し、温かい人間関係を築く。
２．コミュニケーション：挨拶や丁寧な言葉遣い、傾聴により思いを伝え合う。
３．主体性と自己実現：自ら考えて主体的に行動し、失敗を恐れず挑戦する。

この研修で、自分の思いを語り合う教職員の表情はとても明るく真剣で、目の前の子どもたちのために何ができるか話し合う姿がありました。これらの話し合ったことは、「横浜学校あんしん・あんぜん宣言※1（素案）」として、次のようにまとめました。



１０月は前期終業式があり、前期の通知表「あゆみ」を配付します。また、一小スポーツフェスティバルもあり、各学年の練習も始まります。さらに、１１月に入ると３年区児童音楽会と２年校外学習など、新しいことに挑戦したり、友達とかかわりあったりする場面が多くあります。私たち教職員は、本校で策定した「横浜学校あんしん・あんぜん宣言」を大事にし、子どもたちの笑顔が溢れる一小を創っていきたいと思います。

なお、本宣言についてご意見がある方は気軽に、学校まで問い合わせてください。保護者の皆様と共に、子どもたちを見守っていきたいです。

※1　「横浜学校あんしん・あんぜん宣言」は、横浜市の市立学校において、教職員が安全・安心な学校づくりへの意識を高め、子どもたちが安心して学べる環境づくりを推進するための取組です。